

■書道部

顧問 是松 邦夫 神谷 まり子

部員 8名

部長 五良 輝歩

今年度は、新入部員が6名入り、3年2名とともに計8名で活動した。高校生国際美術展に始まり、北摂祭、兵庫県総合文化祭、ハイマートフェストへの出品を活動の軸とし、作品制作に励むことができた。

《本年度出品した主な展覧会》

◇ 第48回兵庫県高等学校総合文化祭書道展

期間：11月8（金）～10日（日）

場所：兵庫県立美術館 王子分館

出品者：（1年）五良輝歩・安福このみ・岡田宙・黒田春香・城田埜亜

《学校行事などにおける発表》

◇北摂祭

展示教室では、室内を取り巻く形で全部員の作品を展示した。室内に「七夕飾り」用の笹の葉を設けて飾り付け、教室中央の机には墨・筆のセットを複数設置して、見学者が好みの色の短冊に自分の願いを筆で自由に書く趣向にし、廊下側の窓枠に設けた横ひもに短冊をくくりつけ、飾ってもらった。それらの飾りが教室を彩ることで「七夕」を彷彿とさせ、書いた人も訪れた人も楽しめる企画となった。

今年の北摂祭では、昨年に引き続き「パフォーマンス書道」を実演した。北摂祭2日目に展示会場の教室内で3年生の鳥取・大西を中心に、他の部員が補佐をする形で、「夏疾風(なつはやて)」の字を用紙の中心に配した5メートル四方の大書作品を完成させ、観客にも好評を博した。

◇ハイマートフェスト

日頃からの成果を発揮しようと、部員各々が個性の光る、力強い筆使いの作品を制作した。その甲斐あって瑞々しい感性あふれる作品を展示することができた。